

あなたの周りをマネジメント!

あけましておめでとうございます。図書館は4年目の1月を迎えました。

先日、昨年の書籍売り上げ年間ランキングが発表され、1位は岩崎夏海の『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』でした。推定の売り上げ部数は120万部だったそうです。(2010/11/30 オリコン調べ) 今年の3月からはNHKでアニメ化されることが決まったというニュースも飛び込んできました。「もしドラ」のヒットに便乗して、ドラッカーに絡んだ本が次々と発売されています。また、以前から図書館にあるドラッカーの経営論に関する本も貸出が増加しました。

価値観が多様化している現代社会。常に判断力、コミュニケーション力が求められています。「マネジメント」をキーワードにすると今の世相が浮かび上がってきそうです。

ビジネス書 2010年 貸出ベスト5



そこで今月は長崎市立図書館の2010年ビジネス書の貸出ランキングを紹介します(2010年12月1日現在)。ビジネスに関連した本・雑誌は2階エレベータ裏側の本棚に集めています。まだ2階に足を向けた事のない方は是非、2階ビジネスコーナーの本を手にとってみて下さい。

1位

『お金は銀行に預けるな』
勝間 和代/著
光文社
J338.1 カ

年金不安、所得格差が進むなか、私たちが身につけなければならない“能力”とは? 家計の将来に備え、自分の安心を買い、生活をよりよくするために必要な考え方とノウハウを伝授する。

2位

『内定者はこう書いた! エントリーシート・履歴書・志望動機・自己PR 完全版』
坂本 直文/著
高橋書店 J377.9 サ

3位

『ジョブズ vs. 松下幸之助』
竹内 一正/著
アスキー・メディアワークス
J335.1 タ

4位

『手にとるように経済がわかる本』
三菱総合研究所政策
経済研究センター/監修
オフィステキスト/著
かんき出版 J330 テ

5位

『だまされないために、わたしは経済を学んだ』
村上 龍/著
日本放送出版協会
J330.4 ム

<図書館カレンダー>

※毎週火曜日は休館日です。

※開館時間 朝 10:00~夜 8:00



		1月				
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

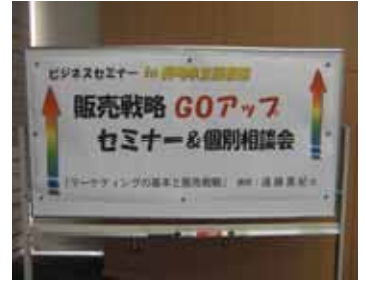
		2月				
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

『販売戦略GOアップセミナー』&個別相談会

昨年の12月6日に、ビジネスセミナー「販売戦略GOアップセミナー」を開催しました。講師は中小企業診断士の遠藤 真紀氏。「マーケティングの基本と販売戦略」について講演していただきました。日本政策金融公庫長崎支店、中小企業基盤整備機構九州支部との共催となる初めての試みでしたが、定員を上回る約60名の方に参加して頂くことができました。

講師の遠藤さんには、マーケティングの基本について実際にあった事例を解説していただいたり、質問にも答えていただいたりと、時間があっという間に感じられる講演でした。参加者の方のメモを取りながら真剣に耳を傾けている姿が印象的で、会場内に設けていたパンフレットを手にとられる方も多く、意欲・関心の高さが感じられました。

講演会終了後には個別の相談会や、長崎市立図書館のビジネスコーナー、オンラインデータベースの紹介などもあり、充実した内容でした。参加していただいた皆さま、ありがとうございました。



本の検索用コンピュータ講習会



レシートの見方も学びます！

図書貸出券番号	
名前	
資料情報	
2010.413	本籍
書名(タイトル)： 思い出トランプ	
著者(著者)： オモイデ トランプ	
巻次： 上	
シリーズ名： 大活字文庫	
シリーズ巻次： 108	
著者責任表示： 向田 邦子 / 著	
所蔵館： 本館	
所蔵場所： 大活字	
資料区分： 大活字	
別置： D	
請求記号： 913.6/4/1	
状態： 可能	
持禁：	
資料コード： 7110013559	

図書館内にある、本の検索機の使い方をご存知ですか？「この本は、図書館にあるかな？」「今、何冊借りているかな？」と思ったら、ぜひ本の検索機をご利用ください。

とはいえ、使い方が分からない、という方も多いことでしょう。そんな方のために行われているのが本の検索機の講習会です。

この講習会では、館内にある本の検索機を使って本を上手に検索するコツや、予約方法、情報レシートの詳しい見方などを学ぶことができます。また、自分が今借りている本や予約している本の確認も、自分ができるようになります。

ただ本を検索するだけでなく、検索の際の“コツ”を分かりやすくご紹介しますので、今まで本の検索機を使いこなしていたという方もぜひご参加ください。さらに上手に図書館の活用ができると思います。

次回は3月に開催予定です。たくさんの方のご参加をお待ちしています。



この本、図書館にあるかな？

図書館からあなたへ！ブック・バトン

今月のテーマは

笑い

毎月ひとつのテーマをもとに2名の図書館員がオススメの本を紹介します！！



『新解さんの謎』
赤瀬川 原平/著
文芸春秋
B914.6 アカ



『金の
言いまつがい』
ほほ日刊
イトイ新聞/編
東京糸井重里
事務所
810.4 キ



『銀の
言いまつがい』
ほほ日刊
イトイ新聞/編
東京糸井重里
事務所
810.4 ギ

笑わずにはいられない3冊！



「本と笑う」

新しい年がやってきました。

二〇一一年が皆さまにとって笑いの絶えない一年となるように、笑わずにはいられない三冊の本をご紹介します。

まずおすすめするのは、赤瀬川原平さんの『新解さんの謎』です。新解さんとは「新明解国語辞典」のこと。「恋愛」という項目を見て、「これが辞典？」と違和感を抱いた彼が次々と発見する新解さんの面白さに、読んでいるこちらにも思わず引き込まれてしまいます。例えば、「ゴキブリ」の意味は「油色の平たい害虫。さわると臭い」。これには「新解さんは触ったんだ。そしてにおいも…」と、ちょっと困惑してしまいますが、「足りる」の項には「〜するに十分である。用例『五千円あれば一週間は何とか足りる』」とあり、新解さんの生活は大丈夫だろうか」と、ただの辞典なのに新解さんという人格を見つけては心配して、ついその姿を想像して笑ってしまいます。

次の二冊『金の言いまつがい』『銀の言いまつがい』にも、新解さんに劣らずたくさんの笑いがつまっています。ただ謝りたかっただけなのに「すみません」と「申し訳ございません」が混ざってしまっただけなのに「すまんげ！」と言ってしまった…。『ほほ日刊イトイ新聞』というサイトに投稿された数々の言いまつがいを、しりあがり寿さんの絶妙なイラストで更に面白く盛り上げるこの二冊、ぜひ手にとってみてください。

今年も皆さまが素晴らしい本たちと出会えますように！

(司書 I)

「笑っているあなたが大好き」

明けましておめでとうございませう。

今年も美味しいものを食べて心から笑って健康に過ごしたいですね。国民読書年は過ぎてしまいましたが、今年も読書年を続行して頂けるよう心からお願いいたします。笑いこそ健康の素！読むと思わず笑ってしまう二冊を選んでみました。ぜひご賞味ください。

一冊目は、『林家正蔵と読む落語の人びと、落語のくらし』です。小学校高学年から読める落語の入門書で、江戸時代の庶民の暮らしを中心に落語の世界をわかりやすく解説してあります。長崎大学所蔵の古写真も掲載されているので親近感もわきますし、すぐに一冊丸ごと読めてしまうので活字に慣れていない方にお勧めです。長崎でも落語を聞く機会が増えました。今年も落語会がいくつか開催予定なので、情報を掴んだらぜひ足を運んでみてください。行けないわ、という人には、図書館の落語CDとDVDを、ぜひどうぞ。

二冊目は、マイナーすぎるアイロン掛けスポーツの世界を紹介した『そこにシワがあるから エクストリーム・アイロニング奮闘記』です。周りにどう思われなくても自分の好きなことを追求して第一人者になった著者の姿に、「この人には敵わない」と感服の笑いが止まらない一冊です。個人的には、著者にはいつか長崎市立図書館に来てもらって、前庭の芝生の上でアイロニングのパフォーマンスをしてもらいたいと思えました。なぜなら、図書館スタッフは毎日制服の白シャツにアイロン掛けをしているから…(笑)

(司書 O)



『林家正蔵と
読む落語の
人びと、落語の
くらし』
小野 幸恵/著
岩崎書店
Y779.1 オ



『そこにシワが
あるから
エクストリーム・
アイロニング奮
闘記』
松澤 等/著
早川書房
Y786 マ



笑い健康の素！



図書貸出券には有効期限があります。

- 登録された日以降の誕生日から 3年 2ヶ月後に期限が切れます。
- 有効期限の 2ヶ月前よりカウンターにて更新のご案内をいたします。
- 更新手続きは誕生日から有効期限までの 2ヶ月間に行ってください。
- 更新手続きには申込書の記入と、住所・生年月日が確認できるもの（免許証や保険証など）の提示をお願い致します。（小学生以下の方は申請書の記入のみ）
- 有効期限が切れた貸出券は利用停止となり、貸出・予約ができなくなりますのでご注意ください。

図書館ラジオ 12月（12月10日放送）の紹介本

テーマ「年末年始に読もう、長編小説！」

毎月第2金曜日午後2時、長崎シティFM（81.3MHz）「ライ・バラライブラリ」で放送中！



『聖なる黑夜』

柴田 よしき/著
角川書店
F913.6 シバ



1冊目に紹介するこの本は、警察ミステリを下敷

きとした恋愛小説でもあります。よって、1冊の中には幾つものドラマがあり、とても密度の濃い作品に仕上がっています。主人公は捜査一課の警部・麻生。彼が追うのは、十年前自らの手で逮捕した過去がある“山内 錬”という男。冤罪や犯罪被害者など重いテーマを盛り込みながら、次々と明らかになる衝撃の事実とスリリングな展開に、思わず一気に読みしてしまう大長編です。

『冷たい校舎の時は止まる』上・中・下

辻村 深月/著
講談社
F913.6 ツジ



2冊目の本は、昨年『ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ。』が第142回直木賞候補となり一気にその名を馳せた若手小説家・辻村深月のデビュー作です。現在の作風とは少し異なり、ミステリ、ホラー色の強い内容ですが、終盤に差し掛かるにつれ数々の謎がとけていく過程は涙モノです。ある雪の日、8人の高校生が学校の中に閉じ込められてしまうという不思議な始まりですが、結末もしっかりしていて、読者の期待を裏切らない1冊です。

『ファミリーポートレイト』

桜庭 一樹/著
講談社
F913.6 サク



3冊目は、母親と娘の逃避行劇です。学校にも通わせてもらえず、“普通”を知らずに成長する駒子。逃亡生活が中心となる前半部分は、老人だらけの村、葬式婚礼、目の見えない大家さん・・・など幻想的な雰囲気も漂います。しかし後半は、突然の母との別れにより、駒子は普通の生活を強いられることとなります。社会からはみ出して生きる苦痛がにじみ出ている、暗い雰囲気も漂いますが、その世界のスケールは圧倒的。1冊の本でありながら、前・後半がまるで違う物語である本書は、NHKのドラマにもなった角田光代『八日目の蟬』を彷彿とさせます。“母・娘”という不可思議な枠組みの意味を、ぜひご自身で探ってみてはいかがでしょうか。

予約ベスト10！

※予約が集中している本は数ヶ月お待ちすることがあります。予めご了承下さい。

順位	タイトル	著者名	出版社	予約数	順位	タイトル	著者名	出版社	予約数
1	夜行観覧車	湊 かなえ	双葉社	336	6	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら	岩崎 夏海	ダイヤモンド社	201
2	プラチナデータ	東野 圭吾	幻冬舎	302	7	母	姜 尚中	集英社	195
3	往復書簡	湊 かなえ	幻冬舎	264	8	あんじゅう	宮部 みゆき	中央公論新社	157
4	小暮写真館	宮部 みゆき	講談社	226	9	1Q84 BOOK3	村上 春樹	新潮社	150
5	白銀ジャック	東野 圭吾	実業之日本社	210	10	孤舟	渡辺 淳一	集英社	149

(2010年12月15日現在)

編集・発行: 長崎市立図書館 〒850-0032 長崎市興善町1-1 (TEL) 095-829-4946 (FAX) 095-829-4948